



産技高専NEWSは毎年2回発行する予定です

TOP NEWS



荒川キャンパス食堂事業者に感謝状を贈呈しました

～23年間の学生・教職員に対しての貢献に感謝～

2月23日(木)、永年にわたって家庭の味を、学生・教職員に提供していただいた東都給食株式会社様へ、その功績を称えて感謝状を贈呈しました。

東都給食株式会社様には、平成5年から学生・教職員においしくボリュームある食事を提供していただきました。昼休みには学生・教職員の多くが、食事に舌鼓を打ちながら談話を楽しみ、勉強や業務の活力源としてきました。

皆に愛された東都給食株式会社の食堂は、在校生や卒業生にとっても惜しまれながらも、平成29年3月3日をもって、営業を終了し、4月からは新しい食堂がオープンしています。

チーフを始めスタッフの皆様、長い間本当にありがとうございました。

ここからは平成28年度上半期の注目NEWSをFacebook公式ページでリーチ数(アクセス数)が多かったものの中から3つご紹介いたします。

Facebook公式ページは右のQRコードを読み取っていただくか、HPからご覧ください。



日本学生支援機構 優秀学生顕彰大賞

生産システム工学コース5年、服部司さんが独立行政法人日本学生支援機構 平成28年度優秀学生顕彰において、産業イノベーション・ベンチャー分野で大賞を受賞いたしました。

「優秀学生顕彰」は、21世紀を担う前途有望な人材の育成に資することを目的として、大学の3年生以上、高専の5年生以上を対象として、学術、文化・芸術、スポーツ、社会貢献、産業イノベーション・ベンチャー、国際交流の各分野で活躍をした学生に対して賞を授与するものです。

服部さんは、昨年の全国高等専門学校 デザインコンペティション2015AMデザイン部門夏大会において最優秀賞(経済産業大臣賞)を受賞するなど、数々のデザインコンテストにおいて成果をあげ、また、特許出願の実績を高く評価されての受賞となりました。



▲表彰式での受賞の様子

日本人間工学会にて 研究発表奨励賞受賞

平成28年12月3日(土)、4日(日)に高崎経済大学で開催された「日本人間工学会関東支部第46回大会 第22回卒業研究発表会」において本校学生が研究発表奨励賞を受賞しました。

日本人間工学会は人間工学の中心的学会として、学術的成果の発表・還元のみならず、様々な研究部会や委員会そして支部活動により社会的責任を果たしてこられた学会です。

大会で行われる卒業研究発表会、大学の学部学生が行った研究を発表するセッションで、各セッションで最も優秀な発表を行った研究グループに発表賞が授与されます。

今回はその卒業研究発表会で、本校医療福祉工学コース5年の丸山あさぎさんと鈴木雄輝さん(三林洋介研究室所属)が、研究発表奨励賞を受賞しました!大学の学部3、4年生と競い合う中で、素晴らしい結果を収められました。

二人の卒業研究テーマを紹介します。

丸山あさぎさん:医薬品包装のチャイルドレジスタンスに関する基礎的研究

鈴木雄輝さん:自動車運転時の覚醒低下回復のための有効刺激に関する研究



▲丸山あさぎさんと鈴木雄輝さん

KOSEN セキュリティ・コンテスト 2016 1位入賞・特別賞受賞

平成28年11月26日(土)、27日(日)に開催されたKOSEN セキュリティ・コンテスト2016に、情報セキュリティ技術者育成プログラム履修生で編成した2チームが出場、その内1チーム(Harekaze)がB部門1位になりました。

さらに、Harekazeは独創的方法で情報システムの脆弱性を修正したという理由から、特別賞を頂きました。

※KOSEN セキュリティ・コンテストとは、高専で身につけた情報科学の知識やセキュリティ技術を活かすことができる初めてのセキュリティ・コンテストです。2016年のテーマは、IoTで、セキュリティ分野の様々な問題にチャレンジしました。



▲1位入賞を果たしたHarekazeチーム



▲在校生の様子わかる「学生インタビュー」をHPで公開しています。「入学希望の方」ページからご覧ください。